



## 幼稚園教育の効果をとかくため に 体育をどのよりに扱つたらよいか

桜井たか子

はしがき

今年の夏もはじまろうとする頃、御承知の流感が猛威をふるって  
私どもの幼稚園も、千代田区一斉休校の仲間入りをいたしました。

研究会の予定の六月十四日を二日後にひかえて思いがけないこの  
世のなりゆきに、一時中止を決定しましたものの「せっかく準備を  
したことであろうから」とのおすすりめもしきりでしたから、休校解  
除のあとしばらく幼児の状態をみた上で、思いきって七月四日にご  
らん頂くことにいたしました。

ことのおこり

研究発表会とは申しますものの、きわめて未熟な内容で、なおま  
たこのことについてお話し申し上げるのにはずかしいほどござい  
ます。さかのぼって半年前に東京都公立幼稚園教育会の年中行事、

つまり研究事業の一つとして公開保育が千代田区の番ときましまし  
たから、それではということ区内の共同の研究にもとづいて、大  
研究会ならぬ小研究会を私どもですることになった次第でした。

千代田区のこと

千代田区では昨年から区内十五の幼稚園で協力して、幼児の運動  
能力測定、ならびに体育的なあそびについて研究をしたわけで、そ  
れ以前には「運動能力測定としてどのようなことがらが適当である  
か」について検討されたのですが、本年もさらに幼児の体育につい  
て研究がつけられることになっています。この面倒な、しかし、  
着実な研究のうちに、私どもの考えの方向もきまり、もう一つには  
幼稚園のおいたちからくるものが底を流れているといえましょう。

園のおいたち

千桜幼稚園は、東京都千代田区神田にあって、千桜小学校の併設で、しばらく前に本誌に「時差通園について」と題して、安藤哲次郎氏が経営の一端を発表された記事をごらん頂いた方も多くと存じますが、安藤氏が昭和二十二年再開後の園長として、のちに中央区常盤幼稚園長に転任されるまでの十年間、卓抜した人格、識見をもって、時のぞみ、機に応じて發揮された成果がつもりつもって私どもの園を今日あらしめたことを思いますと、職にあるものも、こどもたちもまことに幸せであったと申したいのでございます。

現園長、森宗男氏は教育界に独特の才能をみがかれ、豊富な体験を生かされて、渋谷区大向小学校から転任なさり、かねての抱負を実現すべく、指導されつゝあり、二十二歳の新進から三十何歳かの私まで実に適当な年齢差をもちながら、健康で、熱心な先生方揃いという好条件に恵まれた環境で、加えて小学校の先生方のうちとけた好意も大そう励ましになっています。

註 本年から幼児数の減少と保育室増加のため平時通園になりました

### 園のまわり

次に幼稚園の地域はというと、伝統ある神田っ子の土地であつて、震災、戦災などの被害が相当大きかったにもかかわらず、めざましい復興をみせ経済界に重要な位置を占めています。

両親とも家業に力をそそぐむぎが多く、忙がしく生活しています

が、経済的、文化的に程度の高い面がみられます。

映画館、劇場、デパートなどは歩いて行かれる距離にあり、相当に利用しています。昭和通り岩本町交差点は東京で二番目という交通量の多いところですよ。

あそび場も非常に少いので校庭の開放は、放課後、日曜日、夏休みその他特別の事情のない限りこれを行っております。

### ねらい

さてそれでは研究をどういうテーマですすめていって、どういふかたちで発表するかと考えました。

テーマは「幼稚園教育の効果をあげるために体育をどのように扱ったらよいか」ということにきまりましたが、ここで体育の名を出すことも随分考えたので、幼稚園で体育？ ゆきすぎでは？ と心配を頂いたこともありました。

なくなられました倉橋惣三氏のおことは借りますなら、幼稚園の教育——生活を、五目ずしに例えて（又それは『コア』とよばれる形でしょうが）いろいろな具が適当にまぜあわされておいしくできることから、もちろんおすしの材料を吟味しながら、かんびょうがかんびょうとしておいしいのでなく、椎たけが浮かびあがるのでなく、五目ずしとして何ともいえない味を出す、その通りできたらと思つたのでございます。

### 準備したこと

(一) 体育的なあそびのそれぞれの意味を知らながら、とり扱い方としては自発的な興味をひきおこさせるように留意する。

(二) 環境をととのえる工夫として、適当な用具をえらんで、とり出したりまた片づけたりすることが幼児の手でできるように置く。

(三) 時折小学校の先生方に参観を願って話し合いをして批評を頂き部内こそ違え、この地域の学校として適切であるか、一緒に考える。

(四) 園外保育の映画を撮って父兄に見せ、つきそいがなくても安心して送り出してくださるよう理解を得る。(この映画はのちに港区白金自然教育園に園外教育を申込んで、付添のない幼児は管理の点で問題があるからおこわりしますとのことであった時、フィルムを持って、うっそうとした自然林をみることでできたので思わぬところが出て、役に立ったと思いました。

#### お礼のカード

忙がしいなかをきていただく方々に心からお礼のいみで、四つ葉のクローバーのカードをつくりおもち頂きました。

ことばはひとつもかかれてなかったのですが胸がいっぱいで何もないなかつたからでしょう。

#### 当日のこと

当日のプログラムは次の通り進められました。

(a) 9:00 ~ 11:00 公開保育

(c)	(d)	(c)	(b)
2:00 ~ 3:00 (4:00)	12:30 ~ 2:00	12:00 ~ 12:30	11:00 ~ 12:00

昼食休憩

映画(幼稚園の記録より)……千桜の作品

研究協議会

講演「体育の本質からみた幼児保育のあり方」

東京教育大体育学部長

本間茂雄氏

本間氏のおはなしは、さすがに体育を通じて人間形成を全くされた方としての、一流の香り高いもので、参加した方々に喜んで頂くことができました。一時間の予定が二時間あまりにもなりましたが興味のつきるところを知りませんでした。まことに有意義でありがたかつたと思いました。

#### あとがき

研究会は東京公立幼稚園教育会の研究事業であるとまえにかきましたが、千代田区教育委員会ならびに千代田区教育研究会保育部も趣旨を理解してくださり、共催のかたちで、御援助を頂きました。

なお教育庁指導部の安藤寿美江氏はじめ、多くの方々忙がしい中を繰り合せ、七月四日は出張するからと前もって御米園の上よい助言を与えられました。最後に、教育大、体育学部太田哲男氏からは専門的な立場から、千代田区で研究をはじめて以来、ひきつづき惜しめない懇切な御指導を頂き身にしみて御恩を感じております。

(千代田区立千桜幼稚園教諭)